

# TOTO



## トール・トール用ウォールキャビネット

LTSMLO15・030・045型 LWML015・030・045型

商品の機能が十分に発揮されるように、この組立・設置説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

### 1. 安全上のご注意

- 取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
- 使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。


	⊘は、してはいけない「禁止」内容です。		❗は、必ず実行していただく「強制」内容です。
---	---------------------	---	------------------------

- 取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取り付け完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

**警告**



<p>電源コードを傷つけない 漏電および火災の原因になります。</p> <p> 禁止</p>	<p>浴室など湿気が多い場所へ設置しない 木部の膨潤、変形などによりキャビネットが外れてけがをするおそれがあります。</p> <p> 禁止</p>
--	--

**警告**

 **必ず実行**

壁固定用ねじ取り付け位置に木さんを入れて補強する  
キャビネットが転倒、落下しけがをするおそれがあります。

**注意**

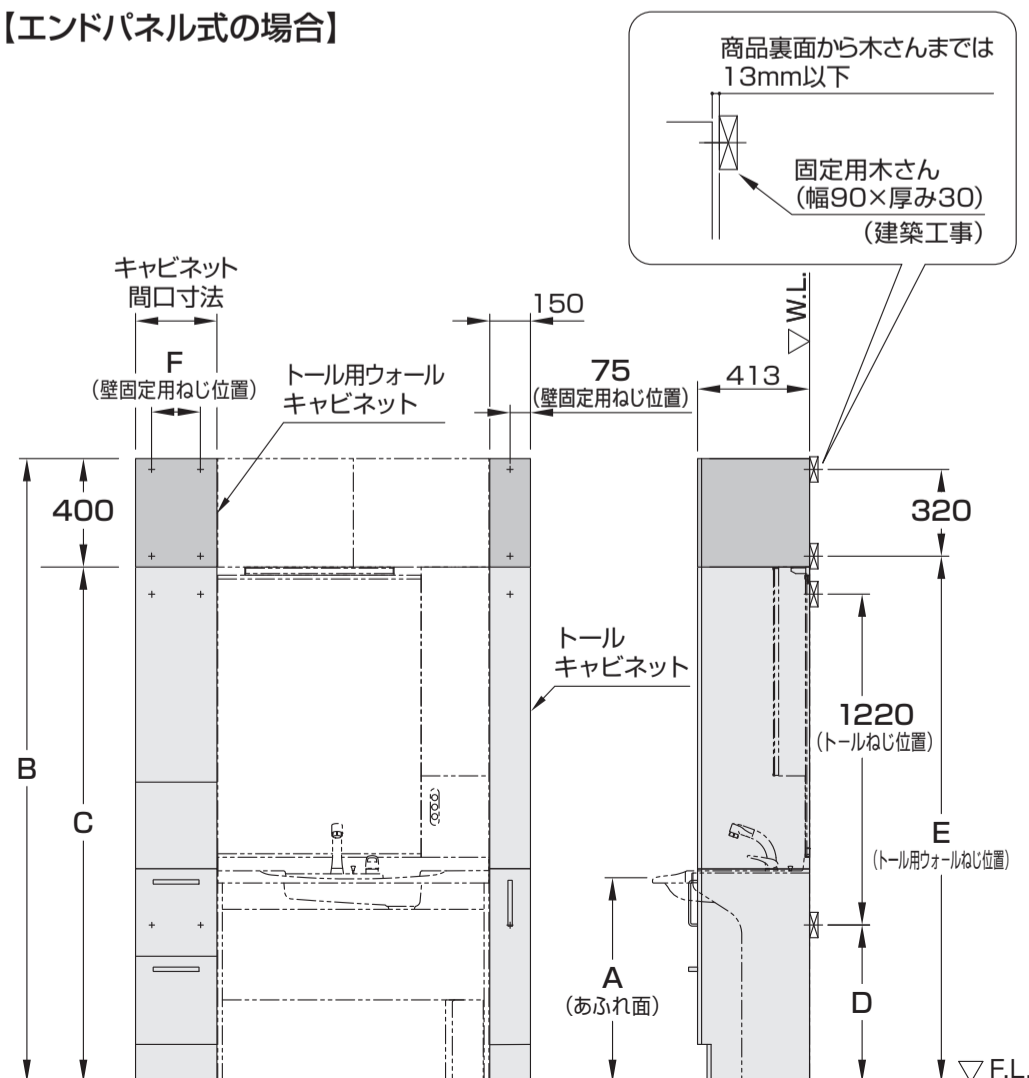
<p>洗面ボウルの上のらない 故障及び転落・転倒してけがをするおそれがあります。</p> <p> 禁止</p>	<p>取り付け完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないかを必ず確認する 使用中にキャビネット・扉が落下してけがをするおそれがあります。</p> <p> <b>必ず実行</b></p>
--	---

### 2. 設置寸法

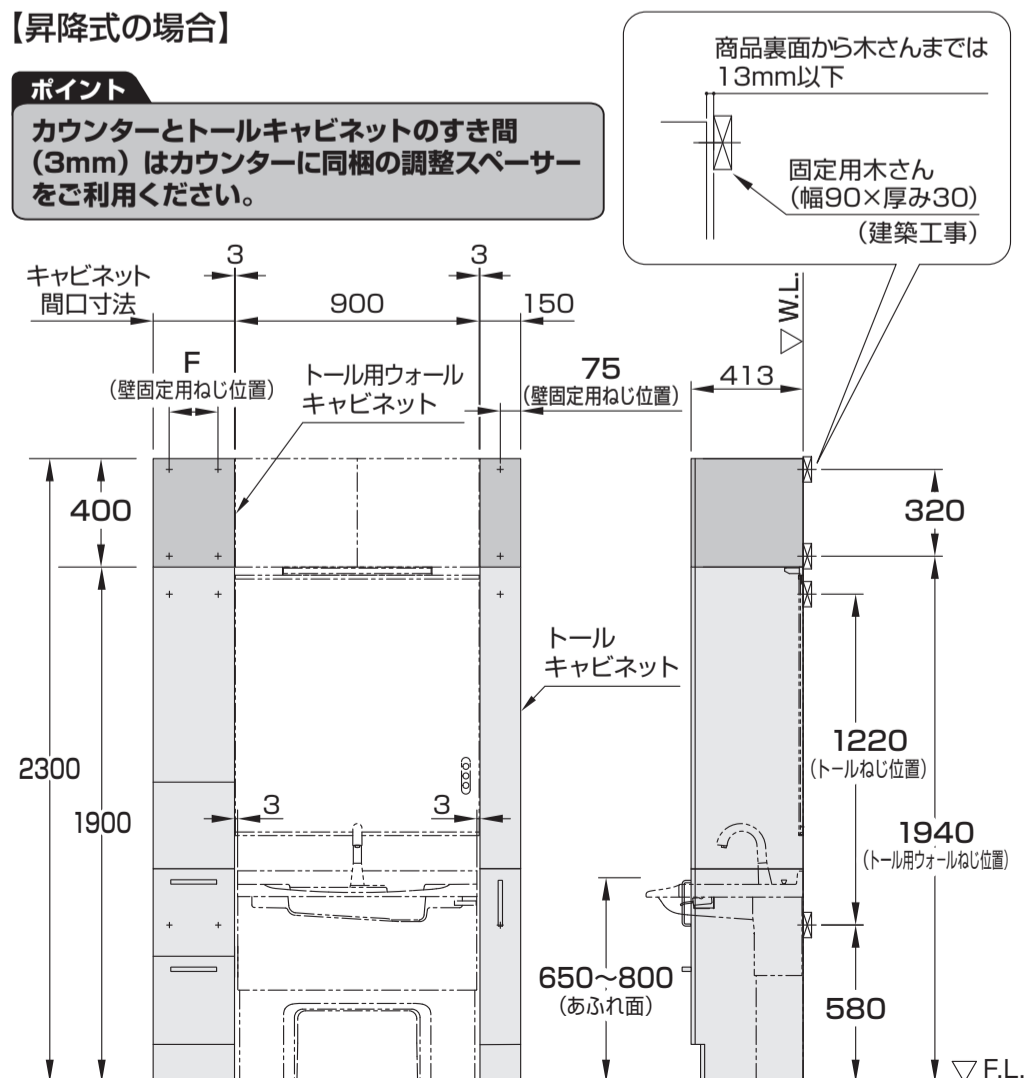
- 特注品の場合の設置寸法は、商品図を確認してください。

A	B	C	D	E	キャビネット 間口寸法	F
750	2300	1900	580	1940	300	180
700	2250	1850	530	1890	450	330

#### 【エンドパネル式の場合】



#### 【昇降式の場合】



### 3. 設置上のご注意

- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。

#### 重要

天井フィラーを取り付ける場合は、キャビネット設置前に天井フィラーの組立・設置説明書をご覧ください。

### 4. 取り付け条件

#### 警告

- キャビネットの壁固定部分には、設置壁の裏面に固定用木さんを入れる  
※ウォールキャビネットは洗剤などが収納されるとかなりの重量になりますので地震などの際に落ちることのないように、壁固定用ねじ取り付け位置には、壁面に固定用木さんを入れてください。



必ず実行

- 木さんを使用せず、下地材を合板とする場合は、設置壁の全面に厚み12mm以上のJAS規格品の合板を強固に取り付ける(建築工事)

コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴を明け、壁固定用ねじにあったプラグ(引抜き強度:1,000N以上/本)を打ち込んでおいてください。  
プラグは壁固定用ねじにあわせて現場にて準備してください。  
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)

キャビネットが転倒、落下してけがをするおそれがあります。

- 洗面化粧台を取り付ける床面、壁面はクロス貼りなどの仕上げを施してください。

### 5. 付属部品明細

#### ● トール用ウォールキャビネット / 取り付け要領 … 8

数量	サイズ	壁固定	連結	化粧キャップ	パッキン (厚み2mm)	パッキン (厚み6mm)
		座付タッピンねじ (φ5.2×55)	座付タッピンねじ (φ3.9×28)			
	150 サイズ	2本	3本 ※1 ※2	5個	1個	1個 ※1 ※4
	150 サイズ 以外	4本	4本	8個	1個	1個

#### ● トールキャビネット / 取り付け要領 … 7

##### 【フロア部】

数量	サイズ	付属A		化粧キャップ	付属B		仕切板	付属D ※4			化粧キャップ	木片 (□59)	アングル
		壁固定	連結		パッキン (厚み2mm)	パッキン (厚み6mm)		連結	床固定				
		座付タッピンねじ (φ5.2×55)	座付タッピンねじ (φ3.9×28)			座付タッピンねじ (φ3.9×28)	トラスタッピンねじ (φ4.5×20)	トラスタッピンねじ (φ4×14)					
	150 サイズ	1本	2本 ※1 ※3	3個	—	1個	2枚	1本	2本	2本	1個	1個	1個
	150 サイズ 以外	2本	2本	4個	1個	1個	—	—	—	—	—	—	—

##### 【ミドル部】

数量	サイズ	壁固定	連結	化粧キャップ	トラスタッピンねじ (φ4.5×14)	穴ふさぎ用 化粧キャップ
		座付タッピンねじ (φ5.2×55)	座付タッピンねじ (φ3.9×28)			
	150 サイズ	1本	—	1個	2本	4個 ※5
	150 サイズ 以外	2本	2本	4個	—	—

- ※1：隣接するキャビネットがない場合は、使用しません。
- ※2：洗面化粧台が昇降式で、ウォールキャビネットとの間にすき間がある場合は、使用しません。
- ※3：洗面化粧台が昇降式の場合は、使用しません。
- ※4：洗面化粧台がエンドパネル式の場合は、使用しません。
- ※5：壁及びキャビネットが隣接する場合は使用しません。

## 6. トールキャビネット品番明細

セット品番	フロアキャビネット品番	ミドルキャビネット品番
LTSML015A/BNL/R型	LBML015A/BNG型	LLML015GNL/R型
LTSML030A/BNL/R型	LBML030A/BNG型	LLML030GNL/R型
LTSML045A/BNL/R型	LBML045A/BNG型	LLML045GNL/R型

## 7. トールキャビネットの取り付け（番号順に取り付けてください。）

### 1 キャビネットの扉・引き出しの取り外し

- 外した扉・引き出しは傷がつかないように養生等をして保管ください。
- 取り付け完了後、元に戻してください。  
(扉・引き出しの取り外しかた・取り付けかたは、9. 取り付け完了後の確認と清掃 をご参照ください。)

### 【洗面化粧台が昇降式の場合】

### 2 木片の取り付け（間口150サイズのみ）

※横に設置される洗面化粧台がエンドパネル式の場合、以下の対応は不要です。

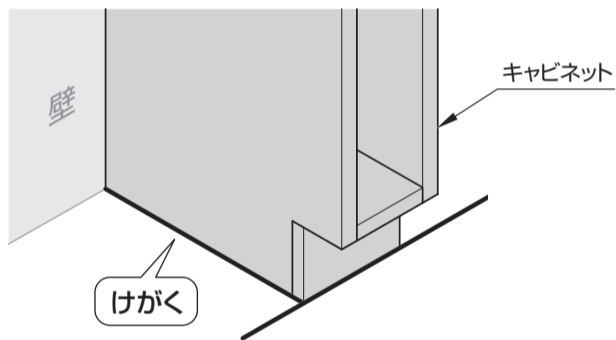
#### ⚠ 注意



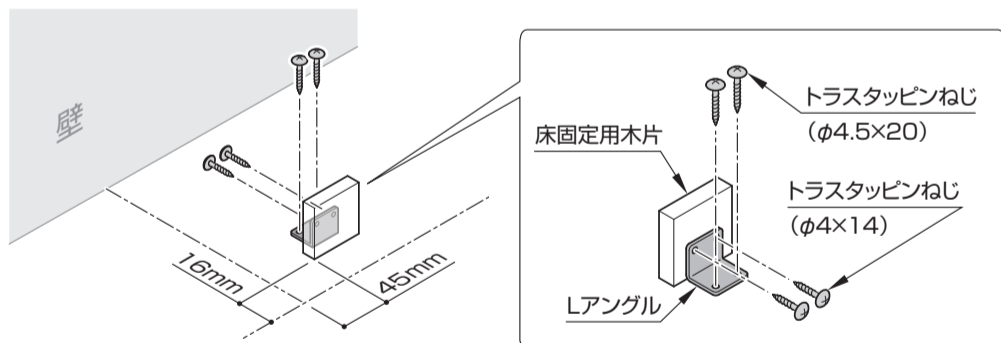
**床暖房設備がある場合は設置しない**  
設備が破損するおそれがあります。

### ① キャビネットを仮置きし、側板の位置をけがく

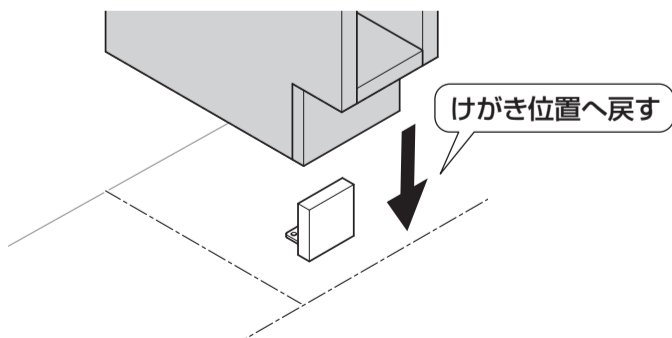
※洗面化粧台（昇降式）とは、3mmのすき間が必要です。



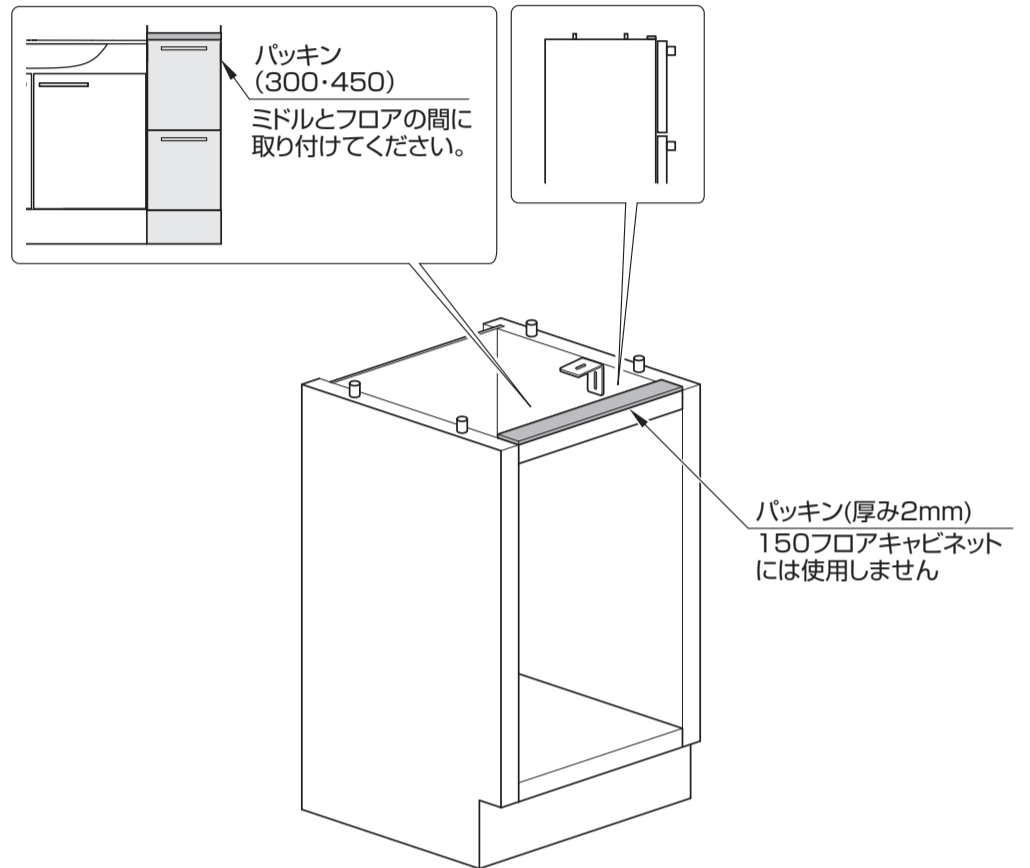
### ② 床固定用木片を取り付ける



### ③ キャビネットをけがき位置へ戻す

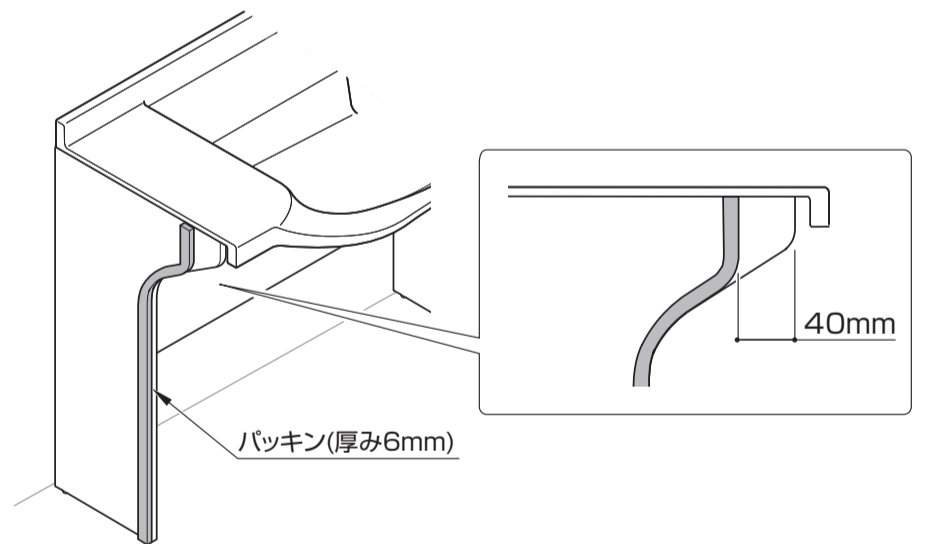


### 3 パッキンの取り付け



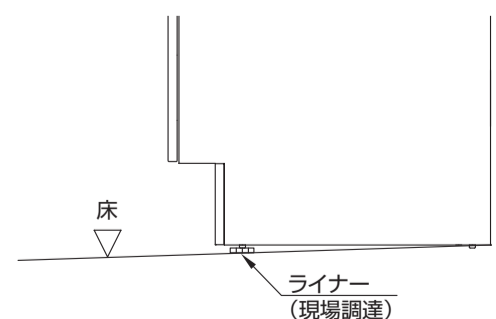
### 【洗面化粧台がエンドパネル式の場合】

- 洗面化粧台の側板にパッキンを取り付けてください。



### 4 キャビネットの仮置き・水平確認

- キャビネットを設置位置に仮置きしてください。  
※床の水平が出ていない場合は、ライナー（現場調達）を入れて調整してください。



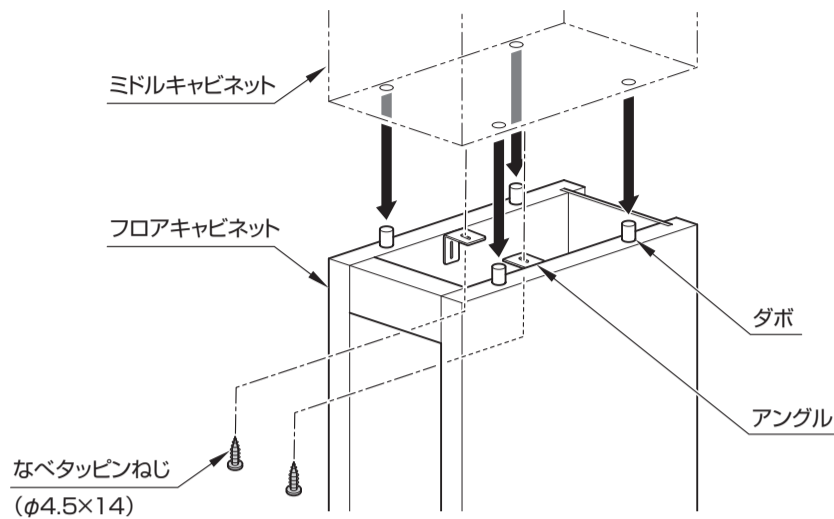
## 5 ミドルキャビネットの連結

**重要**

先にフロア部を壁固定し、フロア部のダボにミドル部のダボ穴を合わせてセットしてください。

【間口150サイズの場合】

- アングル部にてフロアとミドルを固定してください。



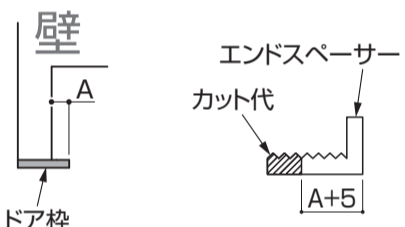
## 6 エンドスペーサーの取り付け (別売品)

- 設置レイアウトよりエンドスペーサーが必要な場合は、次の要領で別売品のエンドスペーサーを取り付けてください。  
(ツールキャビネット用エンドスペーサー…LEML040GTT1G)

### ① 寸法を測定し、エンドスペーサーをカットする

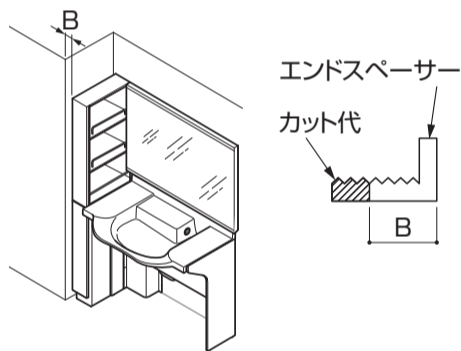
※エンドスペーサー幅は最小5mm、最大40mm対応可能です。

【ドア枠がある場合】



A寸法を測定し、エンドスペーサーを(A+5)mmにカットする

【すき間がある場合】



- ① エンドスペーサーを取り付けるキャビネットを所定の位置に仮置きする
- ② 壁とのすき間B寸法を測定し、エンドスペーサーをB寸法にカットする
- ③ 仮置きしたキャビネットを取り外す

### ② キャビネットにエンドスペーサーを合わせ、ねじ取り付け位置をけがく

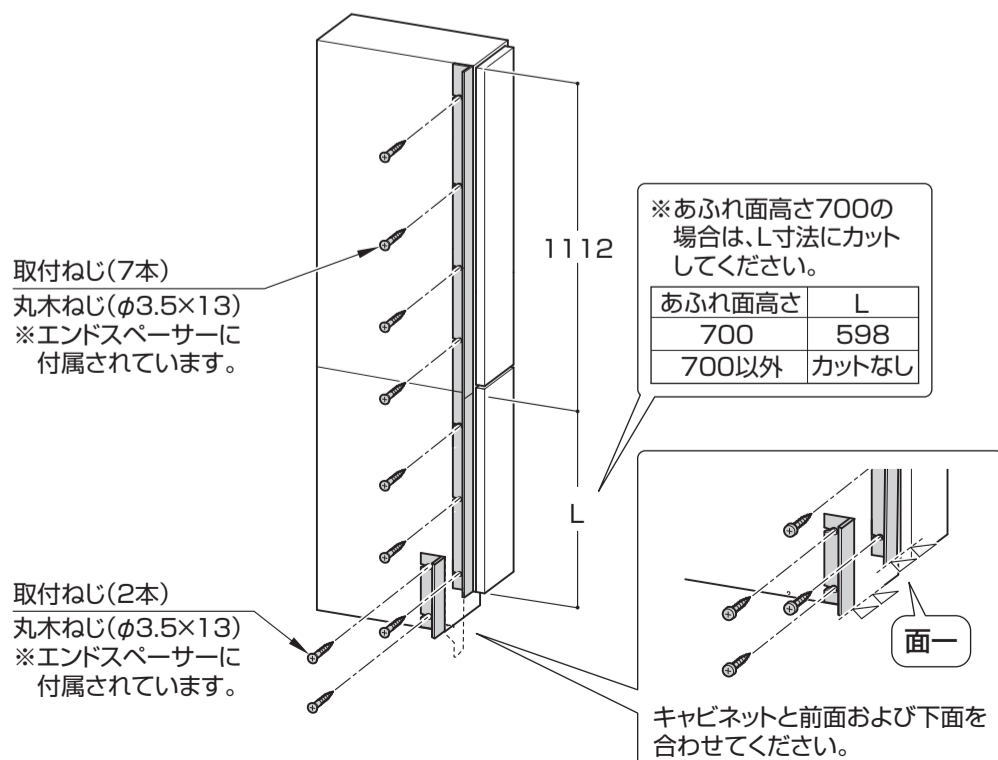
### ③ けがき位置に下穴(φ2.5×深さ5)を開ける

※下穴を貫通させないでください。

### ④ エンドスペーサーを下穴に合わせ、取付ねじ(φ3.5×13)を取り付ける

※エンドスペーサーの着脱ができるようねじの高さを調節してください。

### ⑤ エンドスペーサーを取り外し、キャビネットを壁固定したあと、差し込む



## 7 キャビネットの取り付け

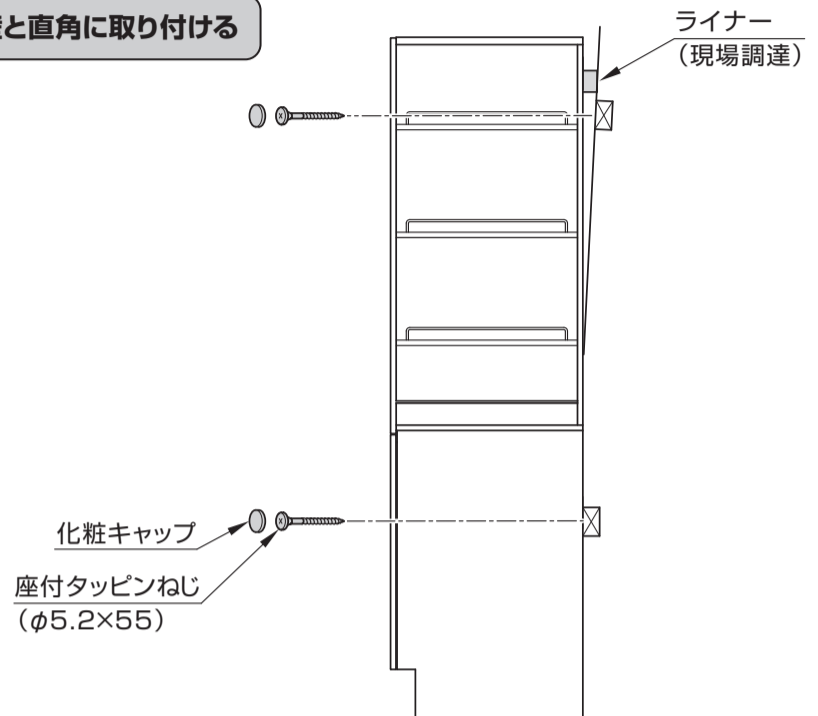
- 付属の壁固定用ねじで壁に確実に固定してください。

※壁がゆがんでいると、キャビネット本体がゆがんで取り付けますので、ライナー (現場調達) を入れて垂直に固定してください。

※コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじに合ったプラグ (引き抜き強度: 1,000N以上/本) を打ち込んでおいてください。  
プラグは壁固定用ねじに合わせて現場にて準備してください。  
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)

**重要**

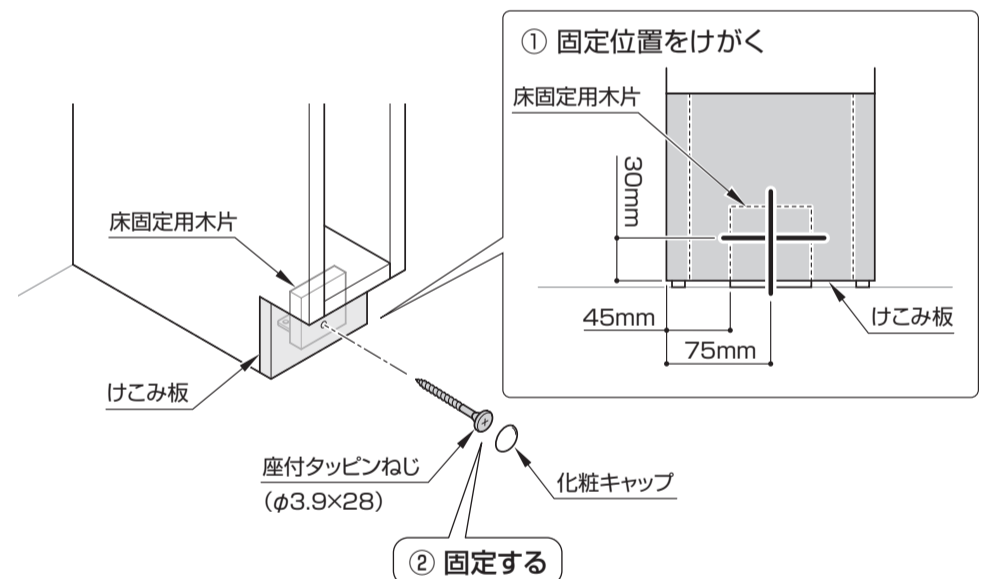
壁と直角に取り付ける



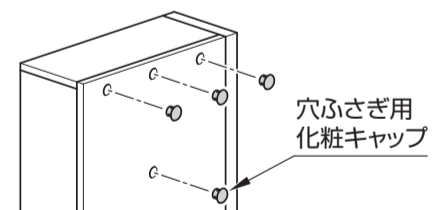
【洗面化粧台(昇降式) 間口150サイズの場合】

キャビネットのけこみ板に固定位置をけがき、位置出しする  
けこみ板と床固定用木片を固定する

※固定後、化粧キャップを取り付けてください。



- 壁及びキャビネットが隣接しない場合は、付属の穴ふさぎ用化粧キャップ (4個) を取り付けてください。

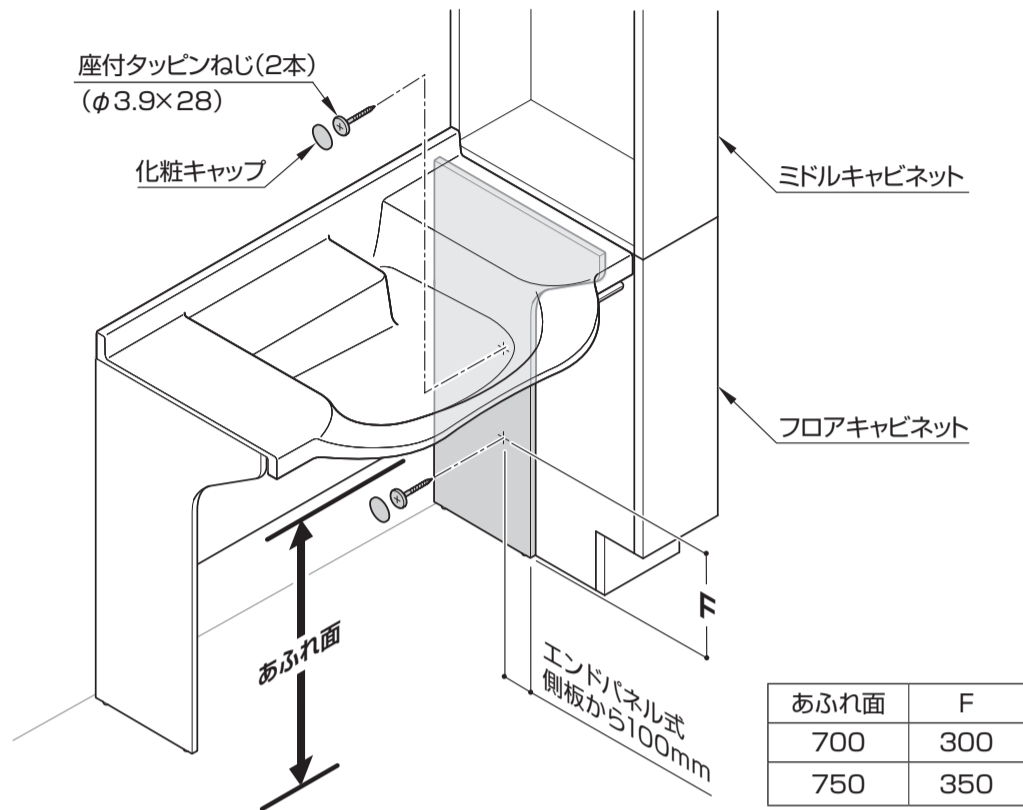


## 8 キャビネットの連結 (隣接するキャビネットがある場合)

- 連結用ねじで固定する時は、下穴を設けてください。
- ※トールキャビネットは、水かかりでおこる木部変形を防ぐため、コーナーカバーを取り付けています。  
トールキャビネット同士で連結するとキャビネットにコーナーカバーが挟まれ、すき間が発生します。

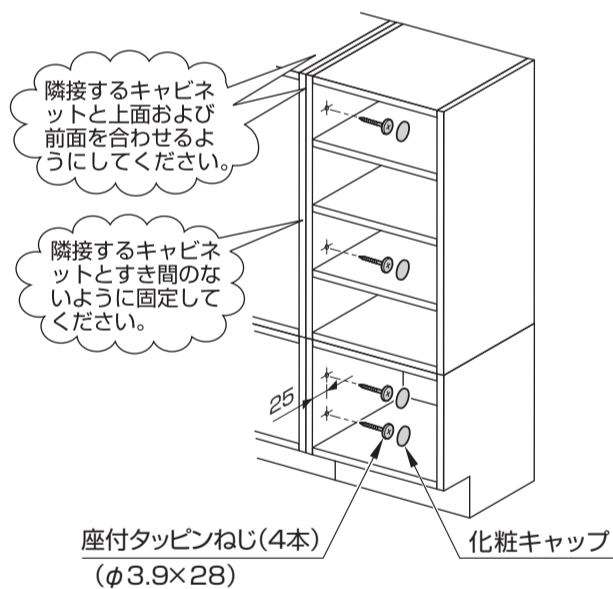
### 【洗面化粧台(エンドパネル式)と連結する場合】

- 隣接するキャビネットの内側から付属の連結用ねじ(2本)でキャビネットを固定してください。



### 【洗面化粧台以外と連結する場合】

- キャビネットの内側より付属の連結用ねじ(4本)で隣接するキャビネットと固定してください。



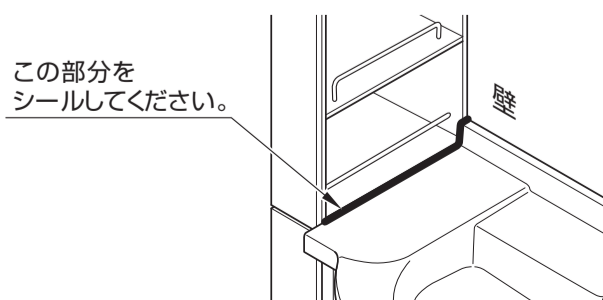
## 【洗面化粧台がエンドパネル式の場合】

## 9 洗面化粧台とのすき間処理

- カウンターとトールキャビネットの突き合わせ部をシリコン系シール材(現場調達)でシールしてください。

### ⚠ 注意

- ❗ **必ずシールをする**  
シールしないと突き合わせ部から水が浸入し、必ず実行 キャビネットや壁・床を傷める場合があります。



## MEMO

# 8. トール用ウォールキャビネットの取り付け (番号順に取り付けてください。)

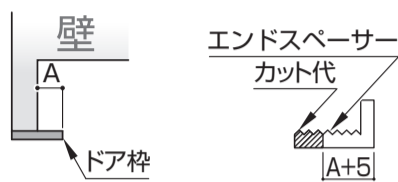
## 1 エンドスペーサーの取り付け (別売品)

- 設置レイアウトよりエンドスペーサーが必要な場合は、次の要領で別売品のエンドスペーサーを取り付けてください。  
(トール用ウォールキャビネット用エンドスペーサー…LEML040GWT1G)  
(ウォールキャビネット用エンドスペーサー ……LEML040GWN1G)

### ① 寸法を測定し、エンドスペーサーをカットする

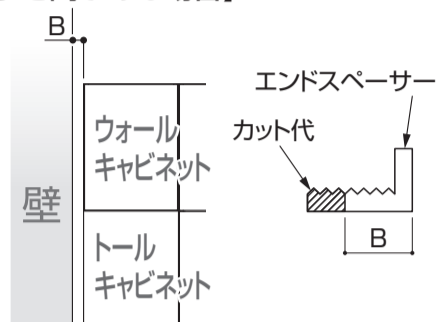
※エンドスペーサー幅は最小5mm、最大40mm対応可能です。

#### 【ドア枠がある場合】



A寸法を測定し、エンドスペーサーを(A+5)mmにカットする

#### 【すき間がある場合】



- ① エンドスペーサーを取り付けるキャビネットを所定の位置に仮置きする
- ② 壁とのすき間B寸法を測定し、エンドスペーサーをB寸法にカットする
- ③ 仮置きしたキャビネットを取り外す

### ② キャビネットにエンドスペーサーを合わせ、ねじ取り付け位置をけがく

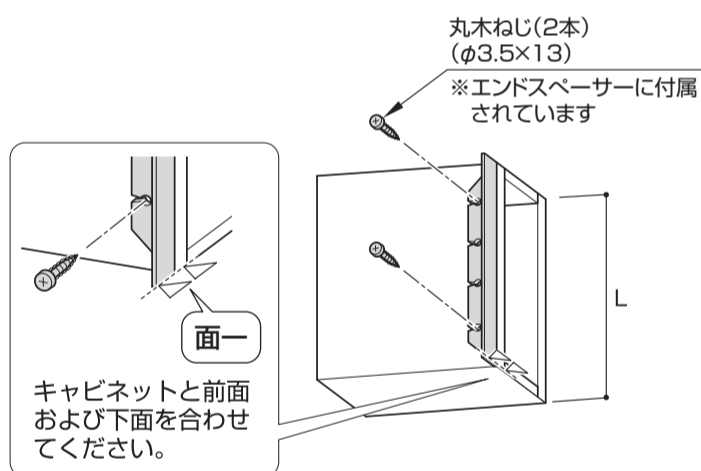
### ③ けがき位置に下穴(φ2.5×深さ5)をあける

※下穴を貫通させないでください。

### ④ エンドスペーサーを下穴に合わせ、取付ねじを取り付ける

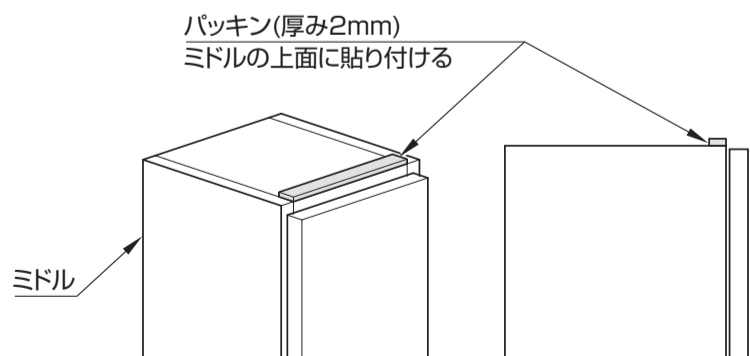
※エンドスペーサーの着脱ができるようねじの高さを調節してください。

### ⑤ エンドスペーサーを取り外し、キャビネットを壁固定したあと、差し込む



## 2 パッキンの取り付け

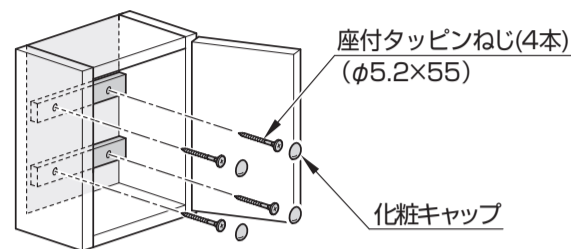
### 【ウォールキャビネットの下にミドルキャビネットがある場合】



## 3 キャビネットの取り付け

- 付属の壁固定用ねじ(4本)で壁に確実に固定してください。  
※壁がゆがんでいると、キャビネット本体がゆがんで取り付きまますので、ライナー(現場調達)を入れて垂直に固定してください。

※コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじに合ったプラグ(引き抜き強度:1,000N以上/本)を打ち込んでおいてください。  
プラグは壁固定用ねじに合わせて現場にて準備してください。  
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)



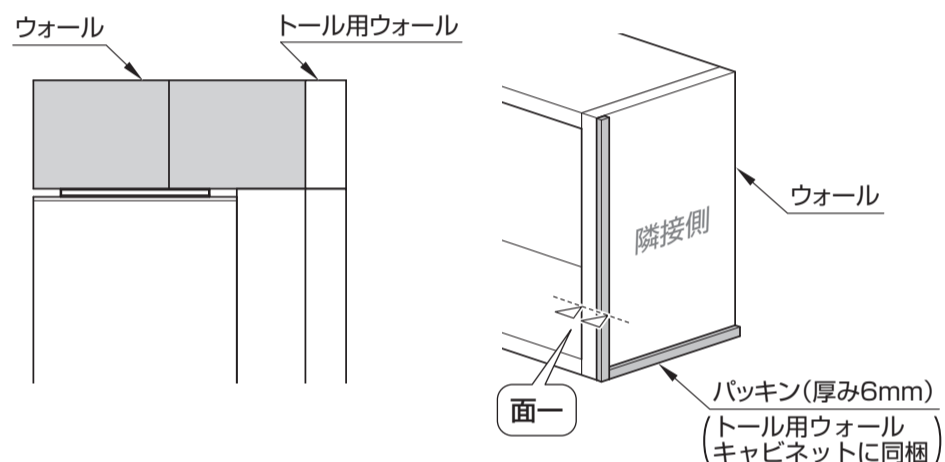
## 4 キャビネットの連結

### 【洗面化粧台が昇降式の場合】

#### ① パッキンを取り付ける

※ねじでの連結は不要です。

※パッキンは、トール用ウォールキャビネットに同梱しています。

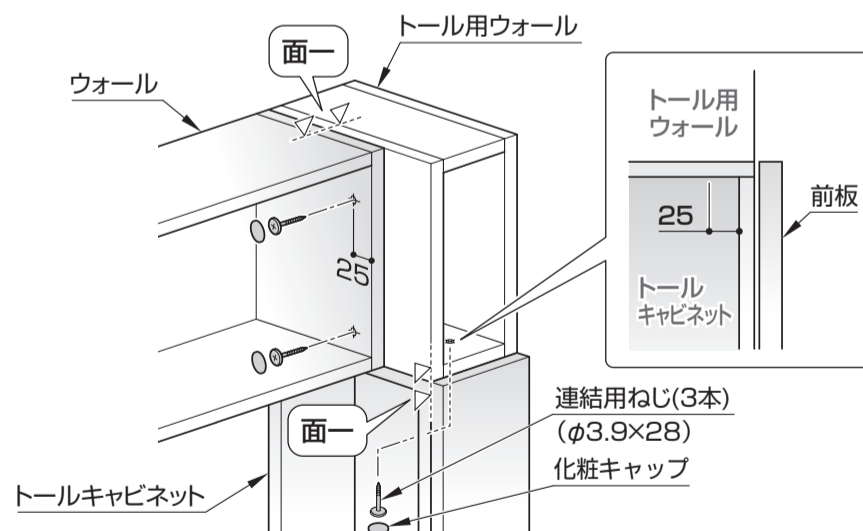


### 【洗面化粧台がエンドパネル式の場合】

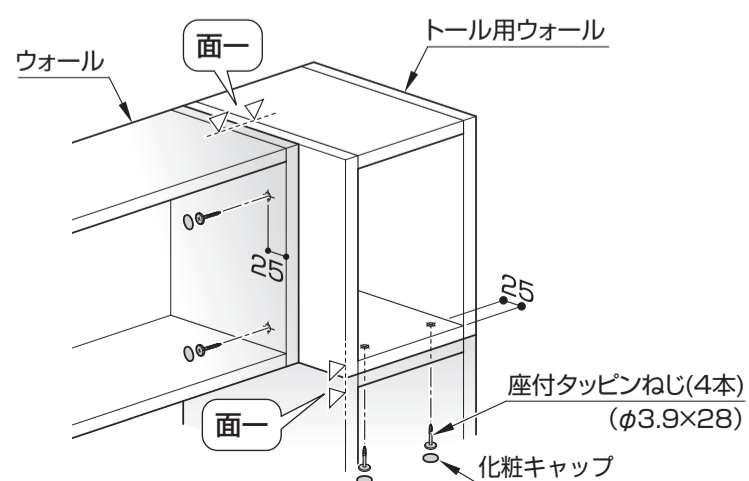
#### ② キャビネットを固定する

- 隣接するキャビネットの内側から付属の連結用ねじでキャビネットを固定してください。  
※隣接するキャビネットの前面および天面を面一にてすき間のないように固定してください。  
※取付ねじで固定する時は、下穴を設けてください。

#### 【間口150サイズの場合】



#### 【間口300・450サイズの場合】



## 9. 取り付け完了後の確認と清掃

- キャビネットが壁に完全に固定されているか確認してください。
- 扉・前板の傾き・がたつきなど丁番・レールのゆるみがないことを確認し、必ず調整をしてください。

### ⚠ 注意

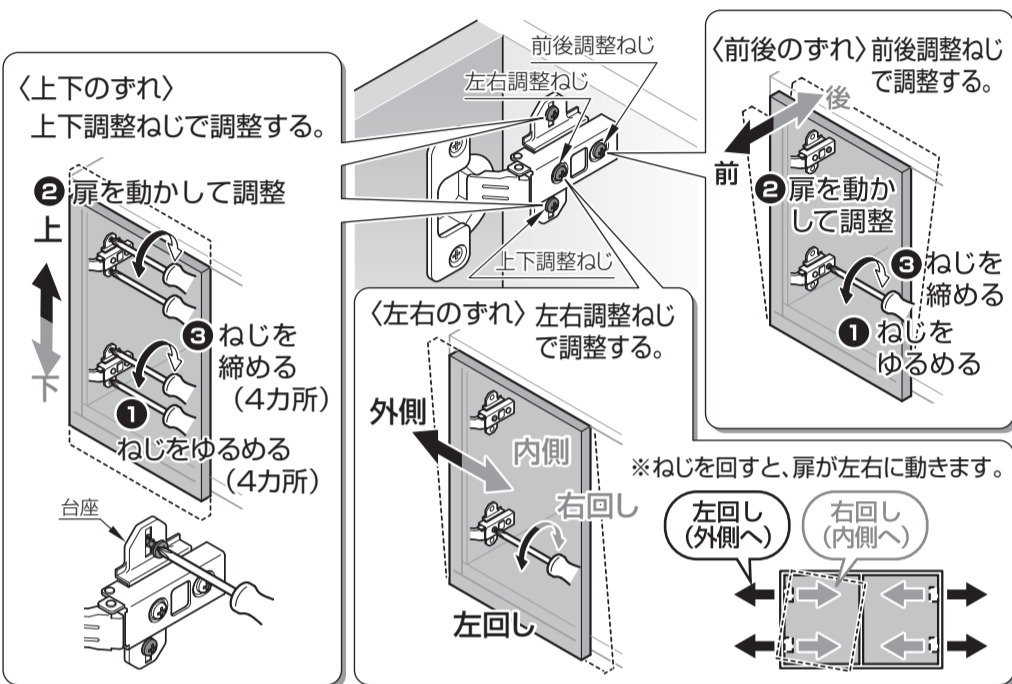


#### 電動ドライバー禁止

部材が破損し扉の脱落につながり、けがをするおそれがあります。

#### 【調整要領】

#### 〈扉の丁番調整のしかた〉

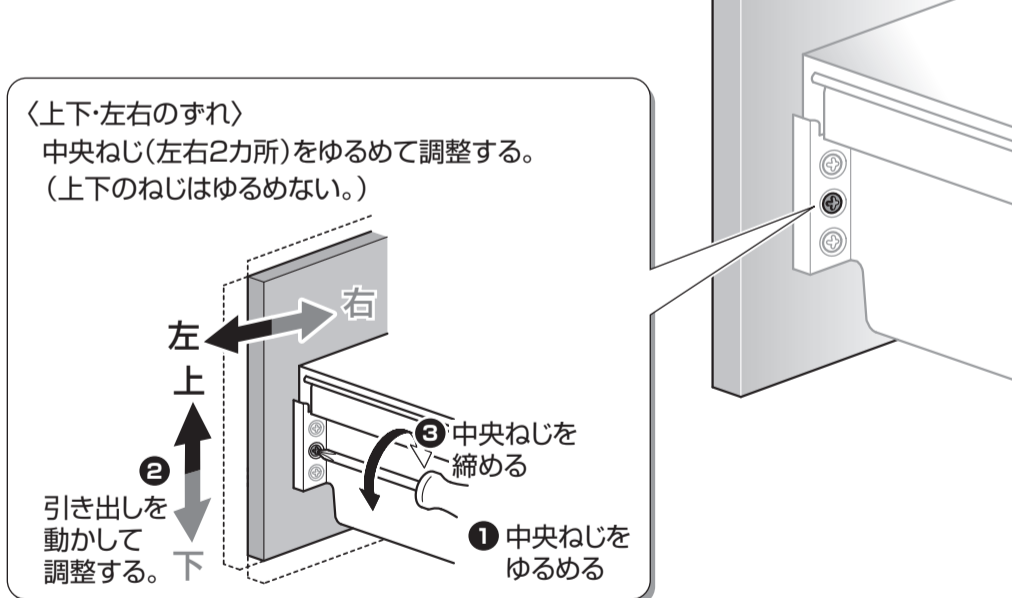


### ⚠ 注意



調整後、上下調整ねじをしっかり締め付けてゆるみのないことを確認する  
必ず実行 扉が落下してけがをするおそれがあります。

#### 〈樹脂製引き出しの調整のしかた〉

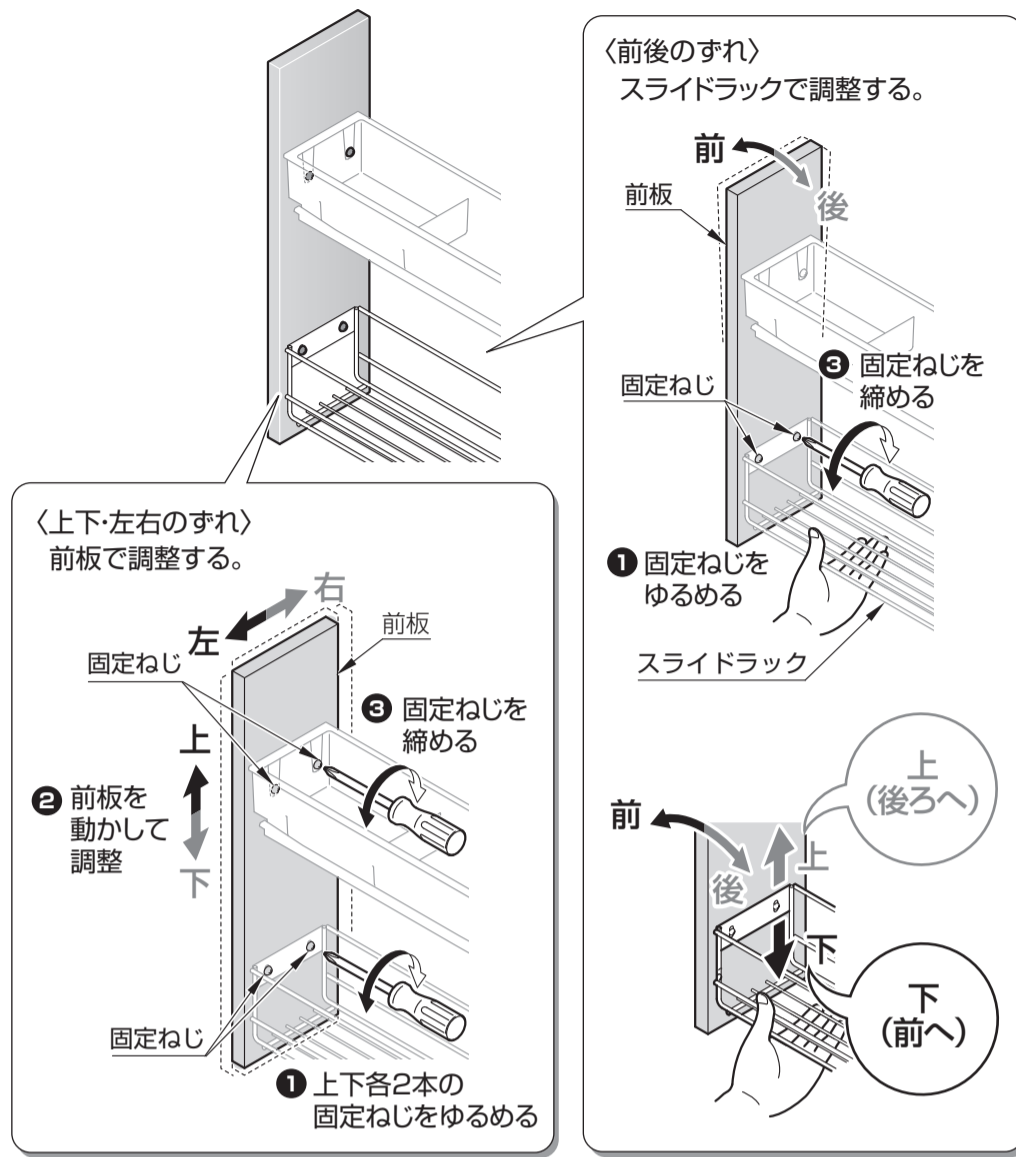


### ⚠ 注意



調整後は必ず、中央ねじ(左右2カ所)を締め付ける  
必ず実行 引き出し前板が落下してけがをするおそれがあります。

#### 〈スライドラックの調整のしかた〉



### ⚠ 注意



調整後は必ず、固定ねじを締め付ける  
必ず実行 引き出し前板が落下してけがをするおそれがあります。

#### 〈プッシュラッチの調整のしかた〉



- 扉が開閉するか確認してください。
- 棚受けダボの抜けがないか確認してください。
- 商品についた汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。その後、水で湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。

#### 重要

有機溶剤(シンナー・アセトン)などの使用は表面を変色・変質させますので、絶対に使用しないでください。

- 直射日光にさらされる場合は、必ずカーテンなどで遮ってください。

MEMO